

# カエルに進化したおたまじゃくし

お部屋で飼育していたおたまじゃくしが、ついにカエルになりました！飼育をする中で、子どもたちがどんなところに興味を持ち、どんな発見をし、どんな思いを持ったのかや **子どもたちのつぶやき** を、おたまじゃくしの成長を辿りながらお伝えします！



～みんなで餌をあげました！～

かつお節

<3週間ほどたっても、おたまじゃくしの変化はなし>

「これたこやきにのっとなるよね！」  
「(自分たちと)おんなじの食べるんや！」

しかし…

・「まだカエルにならないね～」  
・「このおたまじゃくし、カエルになりたくないのかも！」

どの子も意欲的にえさをあげてくれました★

それでも毎日おたまじゃくしの観察をしてカエルに進化する日を楽しみにしていました。



エサをあげています



保育者「次はどうなるのかな？」

・「おおきくなると思う！」

・「もっと足生えてくると思う！」

・「もうカエルになるよ！これは、  
“おたまじゃくしカエル”だよ！」

おたまじゃくしでもありカエルでもある、ちょうど間のこの時期を子どもたちなりに表現した  
”おたまじゃくしカエル”がとても可愛いです♡



～しっぽがなくなり、カエルに！～

「しっぽが小さくなってよ！」

しっぽは、「おしりに入っていったんだよ！」

虫かごの上の方にいるカエルを見て

「上が好きで、もう水はきれいなんかな？」

「カエルやし、濡れたら嫌なんじゃない？」

「泳ぐんじゃなくてジャンプするからじゃない？」

想像力を膨らませた  
いろんなつぶやきが聞かれました♡



3日間で完全な進化を遂げました★



～によきによきによき 足が生えてきた！～

「こんなに生えてきたね！」

くねくね体を動かして、おしり辺りから足が生えてきたことを自分の体で表現していました。

前足も出てくると大興奮！！

「4本に増えたね！」  
「もう進化しそう！」



進化を遂げたおたまじゃくしを

よ～く見てみよう！

in サークルタイム

「小さいね」「かわいいね」

「顔の下(喉)が動いたよ！」

「お腹空いてるのかも！」

「こっち見てくれた♡」

カエルと目が合っただけ♡



～カエルをよ～く見ると…？～

こまかく観察し  
カエルの足の指の真似っこ！  
周りの友達も3本指でカエルになりきり、みんなでカエルジャンプ！

「カエルの足！」

「どうして緑じゃないの？」 「緑の葉っぱを食べれば緑なるかも！」

園庭の葉っぱを虫かごに入れてみると、なんとカエルが緑に！（擬態）  
葉っぱを食べたわけではないですが、子どもたちにとっては大発見！  
「食べたんだ！」と大喜びでした★



おたまじゃくしの飼育を通して、子どもたちが、感じたことや発見したことを、友だちや保育者に言葉で伝えようとする姿がとても印象的でした。虫が大好きなみんなだからこそ、気づいたことがたくさんあったと思います。おたまじゃくしがカエルになることも知っている状態での観察でしたが、ひとつひとつの進化が驚きの連続！自分たちとおたまじゃくしを関連させて想像する子どもたちの力、おたまじゃくしの様子から気持ちを想像し感じ取る力を育む、何より友だちや保育者と心を通わせる大きな機会となりました☆



カエルを園庭の草むらに逃がす時には「ご飯食べて大きくなってね！」と話しかけていました♡そして「今度また園庭で会えるよね？」とカエルに会える日を心待ちにしています♪

